



ほんものを たべよう

Alter Weekly Order Catalogue

2013.8月3週号

提出日

8/ 火 水 木 金
6 7 8 9

配達日

8/ 火 水 木 金
13 14 15 16

翌々週分配達日

8/ 火 水 木 金
20 21 22 23

オルターの提案

本当に安全な食べものを手渡すために

- 「だれが・どこで・どのようにつくったか」の情報を日本一公開します。
- 「国産」「無農薬」にこだわり、日本の伝統食を守ります。
- 原料段階・飼育段階からポストハーベスト農薬、遺伝子組み換え、放射能汚染、トランス脂肪酸、食品添加物などを徹底的に追放します。
- プラスチック容器・レトルト食品を追放します。

電磁波対策グッズ ELECTROMAGNETIC RADIATION MEASURE GOODS

電磁波から子ども、胎児を守る 布製小物

妊婦のお腹に巻いたり、電気製品に被せたり、携帯を入れたり。

Heart Beat Shop はな薬-hana-

文責 西川 榮郎(NPO 安全な食べものネットワーク オルター 代表)



山岡 理人さん(右から2番目)とれもん会社の皆さん

電磁波から子ども、胎児を守ります

滋賀県草津市で6月にオープンした、オルターのA C (オルターな仲間たち)の店、Heart Beat Shop はな薬-hana-の山岡 理人、真希江ご夫妻は、オルターカタログ 2013年 3月2週号でご紹介した電磁波(電波)シールド生地を使って、電磁波対策用のケース、風呂敷、ショールなどを開発しました。品名は「でじかる」と名付けました。

でじかるケースは携帯電話、スマートフォンなど電磁波を出す小型電気製品入れです。でじかる風呂敷はノートパソコン、タブレット、バンダナにして頭部を守ったり、パソコン使用時の前掛け、赤ちゃんの肌掛け、ルーターや電話機に掛けるなど、万能に使えます。でじかるショールは巻きスカートにして、妊婦の腹帯として胎児を守ります。

オルターのA C (オルターな仲間たち)が開店

Heart Beat Shop はな薬-hana-は、滋賀県大津市にあるオルターのA C店、ヘルスステーションけんこう舎の姉妹店としてオープンしました。オルターの品ものを中心に、こだわりの食べもの、雑貨、衣料品を取扱っています。

山岡 理人さんは、けんこう舎を創業した父母の長男として生まれ、大学を卒業後、けんこう舎を手伝い始め、オルターの宅配や入会説明の業務に携わってきました。オルターの会員など関わるうちに、より多くの人のために、安全安心な食べものや生活用品を紹介できるきっかけ作りをしようと、けんこう舎のとなり町にお店を開店する

ことにしました。いろんな心が集う、楽しい店にしたいと考えています。

電磁波対策グッズ「でじかる」を製作したきっかけは、周囲の要望でホメオパシーのレメディー(自身の自然治癒力を引出す代替医療品)を取扱うことにしたことからでした。レメディーは電磁波の影響を受け易く、保管や持ち運びに、電磁波から守る必要があります。なにか電磁波を軽減できるオリジナルのケースを作れないかと案案していたときに、ちょうどオルターカタログに、フルモト商事(株)の電磁波(電波)を減衰させることのできる電磁波シールド生地の紹介がありました。この生地を使って、レメディーケースを作ってみました。

レメディーケース以外にも、電磁波の飛び交う危険な現代社会において、その電磁波の被害を少しでも軽減する対策として使えるアイテムが必要ではないかと考え、「でじかる」を製作することにしました。

社会の福祉化の一助に

「でじかる」の製作にあたり、裁縫の作業を山岡 理人さんの姉が勤めている社会福祉法人 湘南学園、障害福祉サービス事業所 れもん会社に依頼することにしました。

障害福祉サービス事業所 れもん会社は障がいのある人が地域で働き、自立してくらすことができる社会の実現をめざしています。

社会福祉法人湘南学園は、日露戦争による戦災孤児を救済する目的で1904年(明治37年)に、大津佛教同和会の協力を得て三井寺境内を借り、滋賀県育児院(湘南寮)として、創設されました。

現在では、障害福祉サービス事業所 れもん会社・保育の家しょうなん(保育園)・児童養護施設 湘南学園・母子生活支援施設 母と子の家しらゆり(指定管理)の4部門で活動しています。いろいろな人がいてこそ社会。子ども・おとな・お年寄り・ハンディキャップのある人たちが、共に助け合って生活している湘南学園では、学園の中に、社会に近い環境を整えることによって「福祉の社会化」を図り、また可能な限りの福祉サービスを地域社会に提供することによって「社会の福祉化」を実現していきたいと思っています。

障害福祉サービス事業所 れもん会社(杉立 隆一施設長)では、地域の知的ハンディキャップのある18歳以上の人が、働きながら生活訓練をしています。そして、その人々を「社員さん」と呼び、一般就労の可能性を大切にしながら、れもん会社という福祉的就労の場を身をおき、社員一人一人が「あたりまえの暮らし」を獲得できるように就労の場を目指しています。主な仕事内容は、『木工』『織・刺しゅう』『クッキー』の3班に分かれ、常に新製品の開発に努めながら、地域のバザーや各種イベントに参加して、自主製品の販路拡大にも努めています。

この「でじかる」が、その「社会の福祉化」への一助となることを祈ります。

Heart Beat Shop はな薬-hana-の 電磁波(電波)対策グッズ でじかる

でじかるケース

- ・用途…携帯電話、スマートフォン等の電磁波を出す小型電気製品やレメディーの持運びに。
- ・サイズ…14cm×9cm(縦型)、11cm×15cm(横型) ・色柄…無地・水玉・リーフ



万能でじかる風呂敷

- ・用途…風呂敷型なのでノートパソコンやタブレットなど色々なものが包めます。包む以外にもバンダナにして頭部を守ったり、パソコンを使うときの前掛け、赤ちゃんの肌掛け、使わないときはルーターや電話機などに掛けておく…など、多用途に使えます。
- ・サイズ…62cm×62cm ・色柄…無地、はなまり



でじかるショール

- ・用途…女性の方は巻きスカートにしておなか回りを守ります。妊婦の方は腹帯として、おなかの中の胎児も守ります。オフィスでの肩掛け、赤ちゃんのおくるみ、就寝時におなか回りの掛布団に…。
- ・サイズ…65cm×160cm ・色柄…青



作業風景

■注意

洗濯機で洗濯ができますが、液温は、30℃以下でお使いください。漂白剤の使用、ドライクリーニングは不可です。アイロンは底面温度110℃が限界です。スチームアイロンは不可です。手作り製品ですので、サイズに多少の誤差が生じる場合があります。電波の弱い場所では携帯電話、スマートフォンが圏外になることがあります。